

発行 **土浦平和の会**
 事務局 土浦市神立町2 6 6 4 2
 TEL 3 1 9122

99年国民平和進行土浦二1 - スに参加し **サ卷**

年金者組合事務局長 松尾 義美

1958年に始まったと平和行進も今年で41年となる。原水禁世界大会の成功に向けて、5月8日に北海道礼文島を出発した北海道一東京コースの石岡 荒川沖間1日を歩き通した。7月9日(金)8時半石岡駅前以小集会を開き、間もなくスタート。しばらく行くと商店街にさしかかる。土浦まで15Kmの表示あり。あるお店の前で店主らしい人が歓迎してくれた。先導の宣伝カーの運転をしていた人が車を止め、封筒を持ってその店に行くと、店主らしい人がすぐ店の奥に戻って、どうやらカンパに応じてくれた様子。

振り向くと店の看板に「氷屋」とあった。とにかくうれしいスタートであった。途中トボトボと歩いてホームレスの人を追い越したりしながら千代田町役場前に到着。役場の時計は10時2分。驚いたのは町役場の職員の人たちの歓迎ぶりである。庁舎前には演台が置かれ、多数の職員が並んでいる。演台では助役が心のこもった挨拶をしてくれた。続いて石岡市職、石岡平和の会の代表が挨拶をするという立派な集会となった。そして用意してくれた「水」の美味しかったこと。石岡から一緒に参加した佐藤文雄さんのお話によると、近くにある名水(地下水)だそうである。心暖まるひとときであり元気が出た。

12時過ぎには土浦亀城公園に到着し、お昼の接待、交流会と続く。こういうときのおにぎりは格別の味がする。ここからは参加者も膨れ上がり100名を越す行進となる。心強い限りである。途中右翼の街宣車が2度に渡って出沒、昨年にはなかったことだ。時の情勢が感じられる。阿見の基地を前にしての休憩では基地についての説明があり平和の学習会になった。4時過ぎ荒川沖でつくばへの引継集会。この1日で学んだことがある。核のない21世紀をめざして広島・長崎めざしてまだまだ行進は続く。この草の根の平和運動の原点、平和行進は日本の宝である。

参加のみなさまご苦労様でした！ 長崎に代表を！

99年国民平和進行は7月9日石岡から土浦入りしました。11時30分中貫で小休止をした後、丁度予定通り12時30分には亀城公園に到着し昼食休憩をしました。出発前の集会では石岡の責任者と小松市議の引継挨拶、土浦代表平和の会の久保田さんの歓迎あいさつ、土浦市長のメッセージ代読などがあり、100人以上の参加が報告されました。昼食のおにぎりを作ってくれた新婦人の裏方さんを含めると120人以上の参加があったと思います。コープ小岩田店では阿見平和の会やコープ平和グループポッポの会の参加もあり、130人を越える大盛況でした。本当にご苦労さまでした。欲を言えば、土浦は裏方の仕事もあったけれども、行進に参加した人が例年より少なかったのがちょっと淋しいと感じました。来年はもっと準備をして多数の参加を得たいと思います。

土浦実行委事務局 井上

行事ごよみ

- 7・20 県平和委常任委(水戸平和会館)
- 7・31 土浦平和の会5周年記念懇親会
(神立山口旅館)
- 8・1 第3回8・15実行委員会(1中地区公)
- 8・5 ぼっぼの会「すいとんを食べる会」
- 8・15 市民のつどい(1中地区公)
- 8・15 平和行進県南実行委(つくば)



終戦記念市民のつどい
(別紙)に参加しよう

とき 8月15日(日)
13:30~16:00

ところ 土浦1中地区公民館

5周年記念懇親会を7月31日行います。参加申し込みは25日まで